
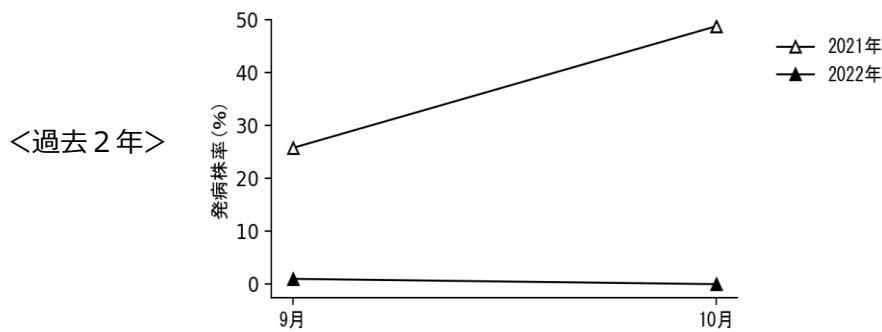
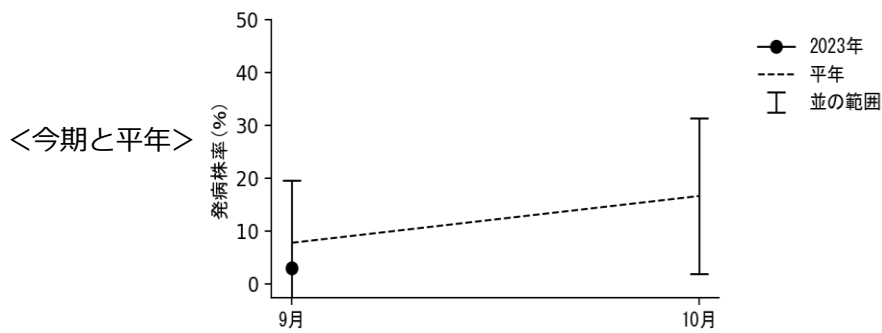


作物	水稻（2期）	地域	八重山群島
病害虫名	① 葉いもち病		
調査結果	9月の発生量（平年比）	並	
予報	9月からの増減傾向	↗	
	10月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果


発病株率の推移



- ・発病度0.7（平年4.2）
- ・発生ほ場率25.0%（平年：26.6%）

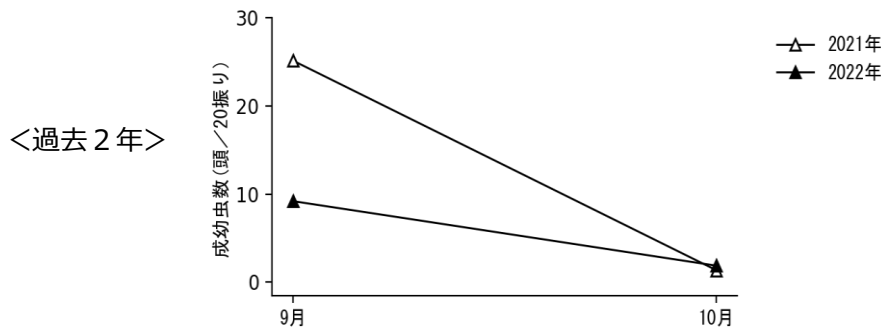
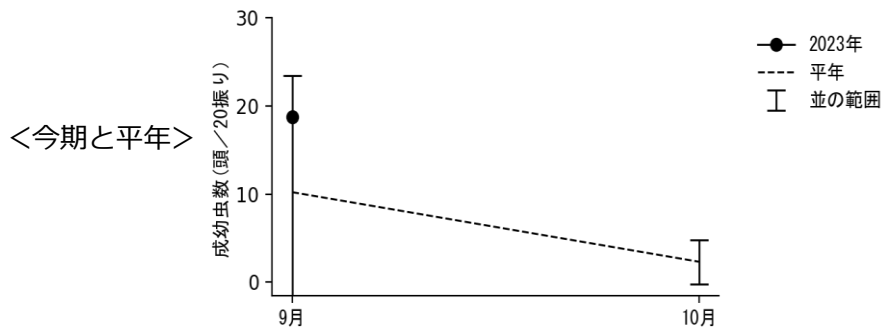
防除のポイント

- ・収穫後の被害わらは次作の感染源となるため、水田付近に放置しない。
- ・汚染もみは次作の感染源となるため、発生ほ場からは採種しない。

作物	水稻（2期）	地域	八重山群島
病害虫名	② セジロウンカ		
調査結果	9月の発生量（平年比）	並	
予報	9月からの増減傾向	↓	
	10月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↓）	

調査結果


成幼虫数の推移



・発生ほ場率87.5%（平年：74.4%）

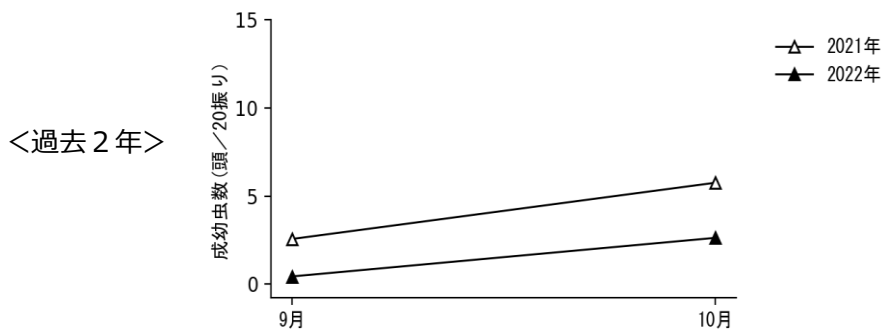
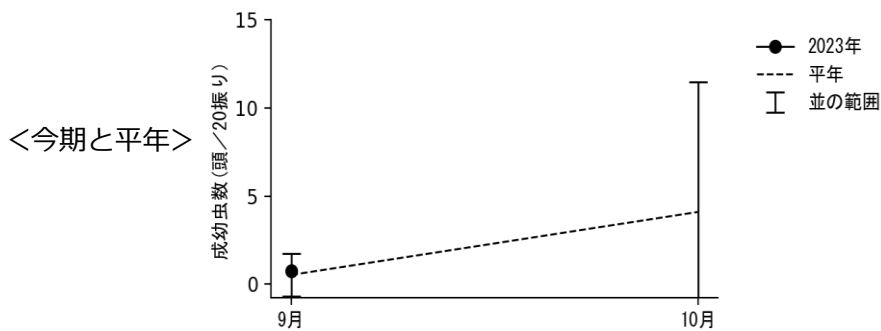
防除のポイント

・ウンカ類は株元に生息するため、薬剤防除を行う場合、株元に十分に薬剤がかかるように心がける。

作物	水稻（2期）	地域	八重山群島
病害虫名	③ 斑点米カメムシ類		
調査結果	9月の発生量（平年比）	並	
予報	9月からの増減傾向	↗	
	10月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果

成幼虫数の推移



・発生ほ場率50.0%（平年：17.3%）

防除のポイント

・次作に向けた密度低減を図るため、畦畔および水田周辺の除草を行う。




ミナミアオカメムシ



アカカメムシ

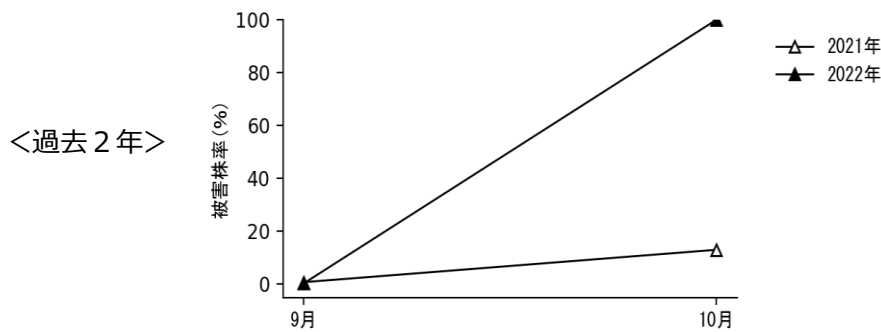
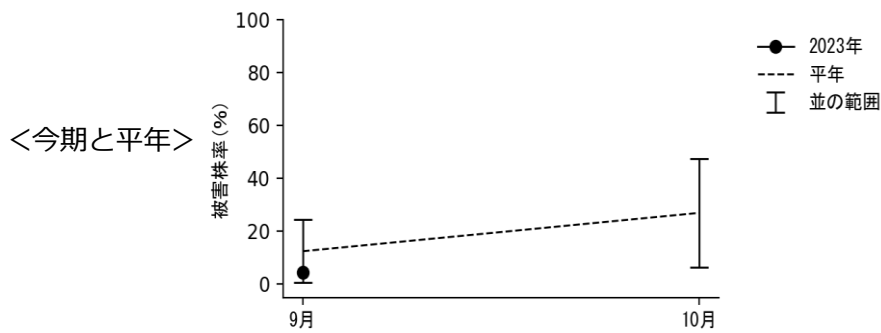


斑点米

作物	水稻（2期）	地域	八重山群島
病害虫名	④ コブノメイガ		
調査結果	9月の発生量（平年比）	並	
予報	9月からの増減傾向	↗	
	10月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果


被害株率の推移



・発生ほ場率62.5%（平年：43.7%）

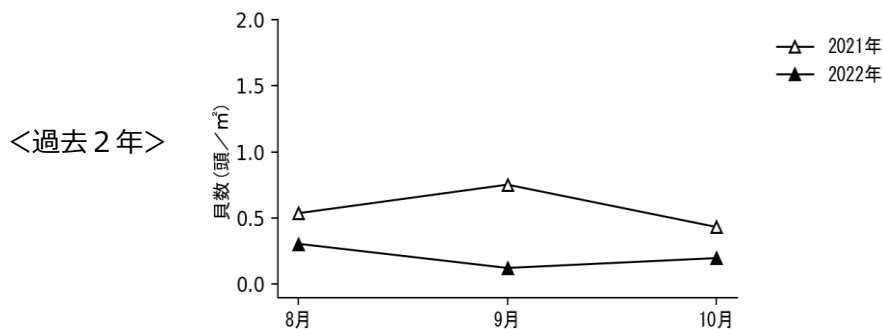
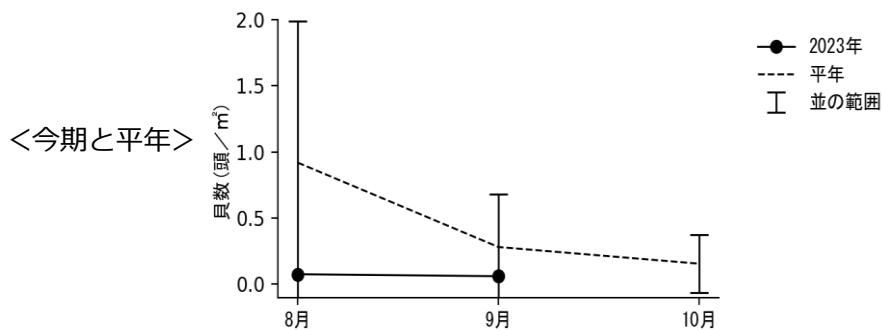
防除のポイント

- ・二期作では幼虫と成虫が混在するため粒剤と液剤を併用して防除する。

作物	水稻（2期）	地域	八重山群島
病害虫名	スクミリンゴガイ		
調査結果	9月の発生量（平年比）	並	
予報	9月からの増減傾向	↘	
	10月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↘）	

調査結果

貝数の推移



・発生ほ場率37.5%（平年：39.2%）

防除のポイント

- ・畦畔および用排水路周辺の雑草を除去し、産卵場所を作らない。
- ・次作に向けた密度低減を図るため、貝や卵塊は見つけ次第捕殺する。